

物部川地域アクションプランの進捗状況等について

物 部 川 地 域 本 部

令和4年2月8日（火）

物部川地域アクションプランの進捗状況等

R4. 2. 8

物部川地域本部

1 地域アクションプランの令和3年度第3四半期の実施状況（総括）

(1) 総評

全26項目のアクションプランについて、実行支援チームを編成し、事業推進に向けた協議と進捗管理を行うとともに、各種支援制度の活用などにより、それぞれの目標の達成に向けて取り組んでいる。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、幅広い分野の事業者が大きな打撃を受けているものの、国のGoToキャンペーンや県・市独自の支援により地域経済の回復に向けた動きも見られている。各事業者に対しては、引き続き事業の継続や雇用の維持に係る支援を行うとともに、新しい生活様式を前提とした地域内の消費喚起・観光需要等の回復による地域経済の再生に向けた取り組みを進めている。

農業分野では、新型コロナウイルス感染拡大により飲食店向けの取引が減少するなどの影響が一部でみられるが、日本一の生産量を誇るニラやシシトウといった地域を代表する施設園芸作物の産地の維持・拡大に向けて、省力化機器の導入や労働力の確保、新規就農者の育成など生産基盤の充実・拡大に向けた多様な取り組みを引き続き推進している。

林業分野では、森林組合や林業事業者が主体となり、森の工場の拡大に向けた施業地の集約と原木の増産に向けて、間伐の推進や作業道の開設をはじめ、林業大学校と連携した担い手の確保や、高性能林業機械の導入等による生産性の向上に取り組んでいる。また、ICT等を活用した効率化、省力化の推進を図っている。

水産業分野では、香南市でシイラを中心とした水産物の販路拡大の取り組みが進められており、売上アップを目指した衛生管理の向上や生産体制の強化とともに、県外の取引先との取引量の増大や安定的な販路拡大などに取り組んでいる。本年度は、既存取引先の拡大や新たな取引の確保に取り組んでいるものの、全国的なシイラの不漁に伴い原材料が確保できず売上が減少している。

商工業分野では、南国市が(株)海洋堂高知と連携して中心市街地の活性化に取り組んでおり、令和2年度にオープンした「南国市ものづくりサポートセンター」は、企画展やものづくりワークショップの開催による誘客促進により、昨年12月で来館者は5万人を超えている。この来館者を中心市街地に誘導する仕組みづくりの検討が進められている。

香美市では、Iターン移住者による、地域の資源にこだわったクラフトビール製造販売においては、コロナ禍の影響の中で、インターネットサイトを通じた個人向けの売上が好調であり、地域限定商品や期間限定商品を効果的に販売し、新規顧客の獲得等につなげている。

香南市では高知県産ワインの醸造施設が昨年収穫したブドウから本格的な醸造を開始している。現在は貯蔵庫等の建設を進めており、本年春のグランドオープンに向けて準備が進められている。

観光分野では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための休業や各種イベントの中止等に加え、観光需要の大幅な落ち込みを受け、各観光施設等において大きな打撃を被った。

こうした中、龍河洞では昨年90周年を迎え、新たに水の流れを体感しながら、よりアクティビティ感のある西本洞コースを昨年4月からオープンしたことや、令和2年度から実施している教育関係へのセールスの効果からわずかではあるが入込客が増加している。

物部川流域全体の取り組みとして、流域3市の観光関係事業者等の連携により、設立された（一社）物部川DMO協議会が物部川地域の観光施設を対象とした独自の衛生環境基準認証制度を整えるなど、新しい生活様式に対応し、この地域を訪れる観光客が安心、安全に観光できる場とするための取り組みを進めている。

その他、新たな観光需要の喚起のため、旅行商品プランを従来の募集型企画旅行から体験型観光へ変更し、個人向け体験観光のコンテンツの充実を図るなど、年間を通して観光客を誘客できる商品造成に取り組んでいる。

(2) 具体的な動き

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト（香南市、香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎・JA高知県（香美地区） ◎・JA高知県（香美地区ニラ部会） ◎・（一社）香南市観光協会 ◎・（一社）香美市観光協会 <ul style="list-style-type: none"> ・香南市 ・香美市 ・シミズ・アグリプラス(株) <p>※地域産業クラスター関連(日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>(1)ニラ販売額（JA入金額）</p> <p>出発点（R元園芸年度）：23.3億円</p> <p>直近値（R3園芸年度）：21.9億円</p> <p>到達目標（R3園芸年度）：29.7億円</p> <p>目 標（R5園芸年度）：29.7億円</p> <p>(2)ニラメニューの売上高</p> <p>出発点（H30）：81.8万円</p> <p>直近値（R2）：売上実績なし</p> <p>到達目標（R3）：117.8万円</p> <p>目 標（R5）：170万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)ニラ販売額(R3園芸年度)：21.9億円</p> <p>(2)ニラメニューの売上高：売上実績なし（R3.12月末） （対前年同期比：－％（R2：0万円））</p> <p>※コロナ禍の影響により、イベントへの出店がなく、売上実績なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ○収量向上に向けた個別指導 <ul style="list-style-type: none"> ・対象農家4戸に対し、収量向上に向けた個別指導実施（R3.12月末）：56回 ○新規就農者の経営改善支援 <ul style="list-style-type: none"> ・個別巡回（R3.12月末）：28回 ○グリーンカレッジ活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・研修会（R3.12末）：2回・14名 ○そぐりセンターの効率的稼働 <ul style="list-style-type: none"> ・ニラ生産者へ出荷呼びかけ（農家説明会1回・7名） （そぐりセンター定例会での課題整理3回） ・そぐりセンターの雇用人数：15人（R3.12月）

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・そぐりセンターの稼働状況：利用組合登録農家数 32 戸 (R3.12 月末) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者の高齢化 ⇒新規就農者の受入体制の強化、規模拡大の推進 ・規模拡大農家の経営安定 ⇒販売量等のデータ収集、分析 ・搬入ニラの品質向上等によるそぐりセンターの安定稼働 ⇒搬入ニラの状況確認、品質向上のための指導を継続
<p>■No.2 南国市農業生産拡大プロジェクト (南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA 高知県(土長地区)</p> <p>◎・JA 高知県出資農業生産法人 (株)南国スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規設立農業法人 ・(株)トリムエレクトリックマシナリー <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>(1)シシトウ生産量</p> <p>出発点 (R元園芸年度)：606t 直近値 (R3園芸年度)：499.5t 到達目標 (R4園芸年度)：594t 目 標 (R5園芸年度)：615t</p> <p>(2)ニラ生産量</p> <p>出発点 (R元園芸年度)：927t 直近値 (R3園芸年度)：846.1t 到達目標 (R4園芸年度)：833t 目 標 (R5園芸年度)：839t</p> <p>(3)ピーマン類生産量 (ピーマン・パプリカ)</p> <p>出発点 (R元園芸年度)：857t 直近値 (R3園芸年度)：847.1t 到達目標 (R4園芸年度)：883t 目 標 (R5園芸年度)：1,101t</p> <p>(4)「還元野菜」の栽培協力農家数</p> <p>出発点 (H27～R元累計)：6戸 直近値 (H27～R3累計)：6戸 到達目標 (H27～R4累計)：6戸 目 標 (H27～R5累計)：7戸</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)シシトウ生産量 (R3 園芸年度)：499.5t (対前年比：92%)</p> <p>(2)ニラ生産量 (R3 園芸年度)：846.1t (対前年比：102.9%)</p> <p>(3)ピーマン類生産量 (R3 園芸年度)：847.1t (対前年比：103.1%)</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p style="text-align: right;">ピーマン 748.8t (対前年比：99%)</p> <p style="text-align: right;">パプリカ 148.9t (対前年比：135%)</p> <p style="text-align: center;">※品目転換に伴う作付け面積の増等のため</p> <p>(4)「還元野菜」の栽培協力農家数 (H27～R3.12月末累計)： 6戸</p> <p>○シシトウ栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産部会役員、JA、市、県による農業参入に関する協議 (R3.12月末)：2回 ・生産部会においてAitosa(株)の農業参入に関する協議 農業参入の承認 R3.8月に30a、R4.8月に40aのシシトウ栽培を計画 ・農業法人設立及び事業、栽培計画作成支援 四国電力(株)子会社のAitosa(株)への栽培計画作成支援 (R3.12月末)：2回 ハウスは県の事業を利用し、R3.2月に着工、同年6月に完成 ・Aitosa(株)栽培開始→新規雇用 (R3.12月末)：14人 ・Aitosa(株)への栽培技術支援 (R3.12月末)：36回 <p>○ニラ栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニラのそぐりセンター (南国そぐりセンター利用組合) の取り組み状況の確認 (R3.12月末)：2回 (そぐりセンターはR3.4.1に設置済) 利用組合員数 (R3.12月末)：11名 雇用人数 (R3.12月末)：3名 <p>○ピーマン栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イチネン農園、市、県による農業参入協議 (R3.12月末)：3回 R4.8月に1ha規模でのピーマン栽培を計画 ・南国市植田地区で農地取得済(R2) ・栽培計画支援 (イチネン農園)：2回 <p>○「還元野菜」の生産拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イチゴ育苗、栽培管理支援 (R3.12月末)：13回 ・JA等からの聞き取りによる状況調査(R3.12月末)：1回 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者の確保 ⇒産地提案書を活用したWEBでの周知活動及びサポートハ

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>ウス研修支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シシトウ産地の維持拡大、省力化技術の確立、経営体制の強化、GAPの取り組みの推進 ⇒GAPはJA高知県と話し合いながら、点検確認を実施 ⇒生産部会、JAとの協議を実施 ・ピーマン類(「還元野菜」含む)の生産体制の強化 ⇒栽培技術や作業時間の情報収集を継続 ・「還元野菜」栽培協力農家の確保 ⇒関係機関と協力して生産者へ情報提供
<p>■No.3 南国市野菜の地産地消・地産外商の拡大による地域農業の活性化(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA高知県土長地区出資農業生産法人(株)南国スタイル</p> <p>◎・南国市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA高知県(土長地区) ・(株)トリムエレクトリックマシナリー ・(一社)南国市観光協会 ・南国市内食品加工事業者 <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>(1)「還元野菜」の売上高 出発点(H30):617万円 直近値(R2):610万円 到達目標(R3):800万円 目標(R5):1,000万円</p> <p>(2)学校給食における地元野菜の供給割合(金額ベース) 出発点(H30):26.3% 直近値(R2):22.1% 到達目標(R3):27% 目標(R5):27%</p> <p>(3)地域資源を活用した新商品数 出発点(H28~R元累計):13品目 直近値(R2):9品目 到達目標(R2~3累計):8品目 目標(R2~5累計):12品目</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)「還元野菜」の売上高(R3.11月末):634万円 (対前年同期比:228.4%) ※R2年度はコロナ禍の影響で売上が大幅に落ち込んでいたため。 (対R元年同期比:164.2%)</p> <p>(2)学校給食における地元野菜の供給割合(R3.12月末): 25.18%(前年同期の供給割合:20.89%)</p> <p>(3)地域資源を活用した新商品数(R3.11月末):4品目</p> <p>○「南国野菜」の地元消費拡大(地産地消)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まほろば畑に関する打ち合わせ(4/22、5/14、10/6、11/26) ・まほろば畑総会(6/1) ・まほろば畑営業(月1回、R3.12月末):1,298人

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○「南国野菜」を使った加工品の開発・販売（地産外商）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市中小企業事業費補助金(特産品開発)を活用した「南国野菜」を使った加工品数(12月末)：1品目 ・土佐FBCのSコース受講者への支援2名(継続1名、新規1名) <p>○観光との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスタープランの策定(6/25) ・クラスタープランプロジェクトチーム会(8/17) ・クラスタープラン作業部会(1/24予定) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな加工品開発 ⇒事業者の発掘、育成 ・旅行商品の造成 ⇒協力農家の確保
<p>■No.4 香美市における「物部ゆず」の総合的な産地強化対策(香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA高知県(香美地区物部柚子生産部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA高知県(香美地区) ・香美市 ・農地中間管理機構(高知県農業公社) ・NPO法人いなかみ 	<p>[指標]</p> <p>(1)ユズ販売金額</p> <p>出発点(H28～R元園芸年度の平均値)：4.9億円 直近値(H30～R3園芸年度の平均値)：4.5億円 到達目標(H30～R3園芸年度の平均値)：4.9億円 目 標(R2～5園芸年度の平均値)：5.0億円</p> <p>(2)青果ユズ出荷量</p> <p>出発点(H28～R元園芸年度の平均値)：760t 直近値(H30～R3園芸年度の平均値)：709t 到達目標(H30～R3園芸年度の平均値)：760t 目 標(R2～5園芸年度の平均値)：770t</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)ユズ販売金額(R3園芸年度)：4.3億円 (対前年比：102.5%)</p> <p>(2)青果ユズ出荷量(R3園芸年度)：718t (対前年比：106.2%)</p> <p>○担い手の確保・育成、受入体制の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農希望者への支援 就農希望者との面談(4/22、11/10)：2人 収穫作業の体験(R3.10～11月)：3回・1人 ⇒香美市での就農決定(研修受入農家決定、R4.4月研修開始予定)：1人 ・担い手の計画策定支援

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>産地協議会で研修生の就農スケジュールの情報共有 (5/24)、研修生の研修状況と就農意向の確認(6/9)、 先進農家研修に向けた事前確認(R3.7月):3回 研修内容、園地の改植時期等の検討(9/17) ⇒担い手育成センターでの研修を1ヶ月延長し、農家研 修開始(R3.8月)</p> <p>ユズ研修カリキュラム案を作成し、受入農家と内容を検 討(10/29)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者3戸の営農状況の確認と個別指導 (R3.11月末):延べ11回 個々の課題の明確化と支援計画の作成 選果ポイントを指導し、粗選果具合が良好であると確認 ○流通、販売上の対策 ・冬至玉出荷予測方法の検討 出荷予測個票と実測値の誤差発生実態調査(5月) 出荷予測個票の配布(10/22) ⇒自身の出荷予測の誤差の傾向を認識 ・冬至玉出荷作業の効率化のため、レーンの見直し (11/28物部集出荷場) ⇒詰め子作業の停滞による選果機の緊急停止の大幅減少 ・地理的表示(GI)保護制度活用による訴求力向上 (R3.8月末):出荷容器へのGI表示開始 ・産地PR動画の作成支援(R4.2月末完成予定) <p>○生産向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青果生産量の確保 技術情報誌ゆず便りの全戸配布による栽培技術指導 (R3.12月末):7回 ⇒アザミウマ類の被害低減 ・工科大学と連携して、4名の生産者のもとで収穫体験活 動(R3.11月):6回 のべ32人 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手対策 ⇒香美市での新規就農希望者に対する支援 受入れ農家及び部会において、研修生の課題と対応策 を明確化し、就農に向けて支援する。新規研修生の研修 開始(R4.4月～)に向けた支援 新規就農者3名の個々の課題解決に向けて関係機関に よる支援 ・流通、販売上の対策 冬至玉は出荷予測に基づいて事前に価格設定されるが、

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>実際の出荷量との乖離が大きく、信頼性が低下 ⇒出荷予測の精度を検証し、次年度の取り組みを検討 ⇒冬至玉出荷作業カイゼンの検証</p> <p>・生産性向上対策 収穫労力の確保が規模拡大の阻害要因 ⇒青果率向上のための技術指導 「ゆず便り」や栽培講習会で、せん定方法、土づくりについて指導し、果実品質及び青果率の向上による所得向上を図る</p>
<p>■No.5 「なの市」等の売上拡大による農家所得の向上(南国市)</p> <p>《実施主体》 ◎・(株)なの工房 ◎・畑の食堂 Copan ・JA高知県(土長地区長岡支所)</p>	<p>[指標] 直販所等の売上高 出発点(H30):1億2,533万円 直近値(R2):1億1,192万円 到達目標(R3):1億3,740万円 目 標(R5):1億3,740万円</p> <p>[取り組み状況] 直販所等の売上高(R3.11月末):7,235万円 (対前年同期比:94.6%)</p> <p>○組織体制や運営方法の改善による経費削減と売上増に向けた取り組み ・(株)なの工房株主総会の開催(7/7) ⇒会計報告と次年度予算案の可決 ・チーフ会開催(4/28、5/26、6/30、7/28、10/29、11/24) ⇒今後の方針の確認、現場の課題の共有</p> <p>○来客増に向けた取り組み 〔なの工房〕 ・SNSでの旬の商品の紹介(R3.12月末):163回 ・POP、店舗陳列に関するアドバイザー導入(6/26) ⇒POPの掲示、陳列方法の実践 〔畑の食堂 Copan〕 ・旬の農産物を使ったメニュー・加工品の提供 (生姜ベーゼ、冷製おでん、ニラ醬) ・SNSを活用した情報発信(R3.12月末):421回 ・ディップソースの取引先の拡大:(R3.11月末)18店舗 ・キッチントレーラーの導入と活用(R4.1予定)</p> <p>[課題と今後の対応] 〔なの工房〕 ・出荷品目の充実</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>⇒生産者への呼びかけを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営の安定化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒引き続き随時税理士と相談しながら経営の安定化を図る 〔畑の食堂 Copan〕 ・コロナ禍のため減少した売上げの回復 <ul style="list-style-type: none"> ⇒SNS での積極的な情報発信、オンラインショップの宣伝
<p>■No.7 「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取り組み(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・企業組合ごめんシャモ研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市商工会 ・南国市 	<p>[指標]</p> <p>(1) 売上高</p> <p>出発点 (H30) : 5,178万円 直近値 (R2) : 2,167万円 到達目標 (R3) : 2,800万円 目 標 (R5) : 6,000 万円</p> <p>(2) 飼育羽数</p> <p>出発点 (H30) : 2,341羽 直近値 (R2) : 1,647羽 到達目標 (R3) : 2,500羽 目 標 (R5) : 3,000 羽</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 売上高 (R3.12月末) : 2,197 万円 (対前年同期比 : 110.9%)</p> <p>(2) 飼育羽数 (R3.12月末) : 712 羽 (対前年同期比 : 48.5%)</p> <p>※鳥獣被害等による飼育羽数の減少</p> <p>○ごめんケンカシャモの安定供給体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> 高知農業高校と連携した孵卵 (R3.11月末) : 68.0% 鳥獣被害対策の実施 ○加工品開発及びご当地グルメとしての確立 <ul style="list-style-type: none"> ・ギフト販売実績 (R3.12月末) : 775 セット <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食鳥処理の外注先が県版 HACCP の認証を未取得 <ul style="list-style-type: none"> ⇒今後、事業主体を通して認証取得の呼びかけ ・コロナ禍による売上の減少 <ul style="list-style-type: none"> ⇒飲食店以外への販売促進等
<p>■No.8 ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業(南国市)</p>	<p>[指標]</p> <p>ヤギミルク、ヤギ肉等の売上高*</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>《実施主体》 ◎・(株)川添ヤギ牧場</p>	<p>※12月～11月 (ただし、R2は個人事業主であったため暦年で計上) 出発点 (H30) : 591万円 直近値 (R2) : 3,141万円 到達目標 (R3) : 3,950万円 目 標 (R5) : 4,380万円</p> <p>[取り組み状況] ヤギミルク、ヤギ肉等の売上高 (R3) : 2,509万円 (対前年同期比 : 79.8%)</p> <p>※新型コロナの影響による販売減</p> <p>○飼育ヤギ頭数 (R3.12月末) : 400頭 (対前年同期比 : 114%)</p> <p>○販路開拓及び加工品の開発販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外へ向けた販売促進 実施主体自らの商品 PR 及び営業活動の実施 4～7月 : 京都府ほか7県への営業 5月 : 「2021年 こだわりや×高知フェア」への出品 (5/17～30) 11月 : 産直オンライン市場「高知かわうそ市場」を通じたヤギミルク・ヤギ肉商品の販売開始 12月 : 公式ホームページの開設及びヤギミルク・ヤギ肉のネット販売開始 首都圏レストラン3店舗への新規営業 ・新商品の開発 10月 : ヤギ肉の加工業者による新商品開発 (ソーセージ、サラミ)・販売開始 11月 : ヤギミルクパウダーの販売開始 ヤギ肉の新パッケージでの販売開始 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤギミルク販売事業者の在庫増に対応するための販路拡大 ・ヤギ肉の販路開拓及び販売促進 ⇒実施主体自らの商品 PR 及び営業活動の実施
<p>■No.9 物部川地域の民有林における原木の増産 (物部川地域全域)</p> <p>《実施主体》 ◎・香美森林組合</p>	<p>[指標] 原木生産量</p> <p>出発点 (H30) : 50,678m³ 直近値 (R2) : 43,670m³ 到達目標 (R3) : 53,700m³</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>◎・物部森林組合 ◎・林業事業者等</p>	<p>目 標 (R5) : 56,880 m³</p> <p>[取り組み状況] 原木生産量 (R3.12月末) : 32,947 m³ (対前年同期比 : 89.5%)</p> <p>○事業地の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市 : 森の工場 88ha 増 ・香南市 : 森の工場 36ha 増 ・香美市 : 森の工場 1,521ha 計画更新 ・香南市 : 意向調査の結果、約 31ha で境界明確化を実施予定 (この後間伐予定) ・香美市 : 意向調査 80ha、境界明確化等 240ha 実施予定 ・森林 GIS による意向調査及び事業地の掘り起こし <p>○生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高性能林業機械導入計画作成支援 <p>○担い手の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プランナー研修支援 ・林業大学卒業生の雇用促進 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産性の向上 ⇒高性能林業機械の計画的な導入
<p>■No.10 シイラ等の水産物加工による外商の拡大 (香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・高知県漁業協同組合手結支所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市 ・(一社)香南市観光協会 	<p>[指標]</p> <p>水産品の販売額</p> <p>出発点 (H28~30平均) : 4,939万円</p> <p>直近値 (R2) : 4,055万円</p> <p>到達目標 (R3) : 5,200万円</p> <p>目 標 (R5) : 5,400万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>水産品の販売額 (R3.11月末) : 31,739万円 (対前年同期比 : 86.2%)</p> <p>○販売事業の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路維持及び拡大に向けた営業活動 香南市天然色市場へ出荷開始 : 8/7 オープン 飲食店等新たな出荷先の確保 (11月末) : 4社 (サンシャイン、空港テナント、山本かまぼこ、香南市天然色市場)

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>地元の給食センターへ食材を販売 (R3.11月末) : 14回 「とさのさと」で鮮魚類を販売 (R3.11月末) : 10回 卸売業者との取引を継続</p> <p>○販売形態の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真空包装機の導入による商品ラインナップ拡充 (R3.7月) ・シイラ以外の魚種の販売を拡張 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シイラの漁獲量が例年よりも少なく、相場の上昇に併せて販売価格も高くなるため、積極的に新たな販路を拡大することが難しい ⇒シイラ以外の魚種の販路の拡大 ⇒販売額の安定化に向けた取引先との関係強化 ・手結のシイラとしての認知度向上 ⇒PR 素材の効果的な活用等の検討
<p>■No.11 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進 (南国市、香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・井上ワイナリー(株)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井上石灰工業(株) ・南国市 ・香南市 	<p>[指標]</p> <p>商品売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1,057万円</p> <p>直近値 (R2) : 824.2万円</p> <p>到達目標 (R3) : 1,404万円</p> <p>目 標 (R5) : 5,912万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>商品売上高 (R3.11月末) : 918.8万円 (対前年同期比 : 182.9%)</p> <p>※昨年度は会員限定で販売していたが、EC サイトや小売店舗等で会員以外への販売を開始したため。</p> <p>○栽培面積の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブドウ栽培圃場の確保 : 1.8ヘクタール (南国市、香南市、香美市、梶原町、佐川町) 既存の圃場に加え、香南市内に2箇所の圃場を追加 ・雇用 : 契約社員1名、アルバイト2名を採用(他、委託職員2名) <p>○醸造・生産体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ※醸造免許の取得(R3.3.31) ・自社での醸造開始(8/5) ・ヌーボーの販売開始(10/3)

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○他の事業者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ EC サイトの運営開始(4/20) ・ オードブルとワインのセット販売(R3.9～10月) ・ グロサリー商品の販売(R3.9月～) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産拡大 ⇒さらなる圃場の確保(他の地域本部と連携した圃場の確保) ・ グロサリー商品の開発 ⇒地元食材を扱う事業者との連携 ・ 知名度の向上 ⇒広報の充実(メディアへの周知、空港等へ広告展開等)
<p>■No.12 ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地の活性化(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎・南国市 ◎・南国市商工会 ◎・(株)海洋堂高知 ・南国市中心市街地振興協議会 	<p>[指標]</p> <p>(1)エリア内の売上高</p> <p>出発点(H30):6億800万円 直近値(R2):— 到達目標(R3):— 目 標(R5):7億6,199万円</p> <p>(2)新規出店数</p> <p>出発点(H30):0件 直近値(H30～R2累計):5件 到達目標(H30～R3累計):8件 目 標(H30～R5累計):12件</p> <p>(3)拠点施設の入場者数</p> <p>出発点(H30):0人 直近値(R2):8,428人 ※ものづくりサポートセンター開館(R3.3.21) 到達目標(R3):33,000人 目 標(R5):33,000人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)エリア内の売上高(R3):— ※R4.2月頃調査 (2)新規出店数(H30～R3.12月末累計):5件 (3)拠点施設の入場者数(R3.12月末):57,934人</p> <p>○中心市街地の賑わい創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スタンプラリーの実施(R3/3/15～10/31) <p>○各種イベントの開催や空き店舗の活用等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗を活用したものづくりのサブ拠点「ものづくりアトリエ tete」の移転(4/1)

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗を活用したものづくりのサブ拠点「ものづくりアトリエ tete」におけるワークショップの開催（毎月） ・ごめん tete マルシェ vol.8with ペットの開催（10/24） ・ごめん tete マルシェ実行委員会の開催：7回 ・チャレンジショップ事業に関する関係者協議：13回 ・空き店舗調査の実施：9件 <p>○拠点施設の運営等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりサポートセンターにおける企画展及びものづくりワークショップの開催による誘客促進 <p style="padding-left: 20px;"><企画展></p> <p style="padding-left: 40px;">「海洋堂高知のこれがものづくりだ展 2021」 (3/21～5/16)：4,738人</p> <p style="padding-left: 40px;">「南国市のおじいちゃんおばあちゃん第一回作品展」 (6/5～7/12)：2,811人</p> <p style="padding-left: 20px;">ソフビ・アートフェスティバル in NANKOKU (海洋堂高知のアートソフビができるまで展：309人) (11/20～12/19)</p> <p style="padding-left: 20px;"><ものづくりワークショップ></p> <p style="padding-left: 40px;">GW 企画「こどもクラフトウィーク」(5/1～5/5)</p> <p style="padding-left: 40px;">夏休み企画「おもいっきりものづくり倶楽部」 (7/26～8/23 ジオラマ製作等)</p> <p style="padding-left: 20px;">ナンコクスクールフェスティバル (高校生の作品展：907人) (10/2～3、4～18、27～31)</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化に向けた仕組みづくり <p style="padding-left: 20px;">⇒ものづくりサポートセンターに来場する観光客を中心市街地に誘導する仕組みの構築</p> <p style="padding-left: 40px;">(ものづくりサポートセンターと連携した関連イベント(軽トラ市、tete マルシェ等)のPR等)</p> <p style="padding-left: 20px;">⇒中心市街地振興計画の進捗管理</p> <p style="padding-left: 40px;">(南国市中心市街地振興協議会及びワーキンググループの開催による進捗状況の共有及びさらなる取組の推進に向けた協議)</p>
<p>■No.13 ヤ・シィパークを核とする地域の活性化の推進（香南市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)ヤ・シィ</p>	<p>[指標]</p> <p>(1)加工所兼店舗の売上高</p> <p style="padding-left: 20px;">出発点 (H30)：2,687万円</p> <p style="padding-left: 20px;">直近値 (R2)：1,817万円</p> <p style="padding-left: 20px;">到達目標 (R3)：5,503万円</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>・香南市</p>	<p>目 標 (R5) : 5,587 万円</p> <p>(2) 「道の駅やす」 入込客数</p> <p>出発点 (R元) : 28.6万人</p> <p>直近値 (R2) : 26.9万人</p> <p>到達目標 (R3) : 29.2万人</p> <p>目 標 (R5) : 29.8 万人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 加工所兼店舗の売上高 (R3. 11 月末) : 1,817 万円 (対前年同期比 : 125.9%)</p> <p>※新規の取引先 (外販) が増えたことによる売上の増</p> <p>(2) 「道の駅やす」 入込客数 (R3) : 25.7 万人 (対前年同期比 : 95.9%)</p> <p>○売上アップに向けた取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ高知「からふる」での放送 (5 月) ・サンキュ! (雑誌) 8月号への掲載 ・高知新聞への掲載 (5周年フェア) (10月) ・新規成約 <ul style="list-style-type: none"> (株) 五味商店 (千葉県: 卸販売、小売業) (4月～) (株) ビーイング (東京都: 卸販売) (5月～) (株) 蔦屋書店 (県内3店舗での小売り) (6月～) (株) サンシャインチェーン本部 (県内1店舗での小売り) (6月～) リンベル (株) (東京都: カタログギフト) (6月～) 大福建設(有)一福 (長崎県: 小売り) (10月～) ・季節限定メニューの提供 <ul style="list-style-type: none"> 長太郎貝の貝飯 (4～7月) カニクリームコロッケ (11月～) ・沖縄フェアの開催 (8～10月) <ul style="list-style-type: none"> アグー豚の生姜焼き、アグー豚のハンバーガー、マンゴースムージー ・5周年フェアの開催 (10/16～23) <ul style="list-style-type: none"> あかうしビーフシチュー、四万十栗のアイスなど限定メニューの提供 ・高知県産品商談会への出展 (10/26) <p>○ヤ・シィパークを核とした地域の活性化の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者間での協議 (4/8、5/7、5/28、6/15、7/15)

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・活性化推進協議会の開催 (11/2) ・ユニバーサルビーチへの取り組み 四国初のユニバーサルビーチプロジェクト「ヤ・シィパークで海遊びを楽しもう」の実施 ビーチマットの設置、水上車椅子の貸し出しを実施 (7/17、31) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>〔加工場兼店舗 (mana*mana)〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により大幅減となった売上のアップ ⇒外販の強化及び衛生管理体制の強化 <p>〔ヤ・シィパーク全体〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤ・シィパークの拠点化に向けた取り組み ⇒ヤ・シィパーク整備方針に係る関係機関との協議
<p>■No. 14 香南市における特産品づくりと販売の促進 (香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)香南市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市内の事業者 ・香南市 	<p>[指標]</p> <p>特産品の売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1億1,975万円</p> <p>直近値 (R2) : 1億6,966万円</p> <p>到達目標 (R3) : 1億1,460万円</p> <p>目 標 (R5) : 1億2,500万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>特産品の売上高 (R3. 11月末) : 5,064万円 (対前年同期比 : 46.9%)</p> <p>※コロナ禍に伴う、お取り寄せ需要が一定落ち着いたことや柑橘類の不作等から売上が減少したと思われる。</p> <p>○地場産品の開発、販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税新規参加事業者 3社 (R3. 11月末) ・旨市カタログへの新規参加事業者 4社 (うち web 版への新規参加 2社) <p>○地場産品の PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日曜市出店 (9回 : 5/2 5/23 6/13 7/4 7/25 8/15 9/26 10/17 11/28) 出店事業者 : 月火水、なっちゃん、香南市観光協会、山北みらい ・土佐塩の道うおーくでのカタログ配布 (5月) ・大丸須磨店での物販・特産品 PR (7月) ・ふるさとまつりでの特産品販売 (11月)

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・香南ふれあいまつりでの特産品販売(11月) ・ふるさとチョイス大感謝祭オンラインでの特産品PR(11月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産品(カタログ商品)の認知度向上 ⇒広報の強化
<p>■No.15 野市町中心商店街の振興(香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎・香南市 ◎・香南市商工会 	<p>[指標]</p> <p>空き店舗等を活用した新規開業数</p> <p>出発点(H30):0件</p> <p>直近値(R2):0件</p> <p>到達目標(R3):4件</p> <p>目 標(R5):8件</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>空き店舗等を活用した新規開業数(R3.12月末):0件 (対前年同期比:-% 昨年度実績も0件)</p> <p>○空き店舗対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市空き店舗対策事業費補助金の要件拡充(4/1施行) ・空き店舗調査の実施 会計年度任用職員1名を雇用し、調査を実施(4月～) <p>○運営体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心商店街振興協議会設置に向けた香南市、県の打合せ(4/15) ・中心商店街振興協議会設置に向けた香南市、商工会の打合せ(12/16) <p><市事業>香南BIGカーニバル事業</p> <p>香南市内219店舗(飲食、小売り、理美容関係等の幅広い業種)が対象(一次応募7/5～、二次応募9/1～)</p> <p>チケット利用期間:R3.8.1～R4.1.31</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗の活用 ⇒空き店舗情報の把握と関係者間での共有 ⇒空き店舗補助金の活用による創業の促進 ⇒空き店舗情報の発信(市内外へのPR) ⇒新規創業希望者へのサポート体制の確立

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・運営体制の確立 ⇒WGのメンバー選定
<p>■No. 16 香美市における特産品づくりと販売の促進（香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・（一社）香美市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市内の事業者 ・香美市 	<p>【指標】</p> <p>(1) 特産品の売上高</p> <p>出発点（H30）：6,380万円（H21～H30までの平均値）</p> <p>直近値（R2）：6,026万円</p> <p>到達目標（R3）：7,000万円</p> <p>目 標（R5）：7,600万円</p> <p>(2) 取扱商品数</p> <p>出発点（H30）：194品目</p> <p>直近値（R2）：214品目</p> <p>到達目標（R3）：198品目</p> <p>目 標（R5）：200品目</p> <p>【取り組み状況】</p> <p>(1) 特産品の売上高（R3.12月末）：4,458万円 （対前年同期比：79.9%）</p> <p>※R2.8月からふるさと納税寄附額を見直し、各返礼品の単価アップに伴い、寄附の申込が減少したため。</p> <p>(2) 取扱商品数（R3.12月末）：245品目 （対前年同期比：111.3%）</p> <p>○特産品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市の芋を使った「高系芋焼酎 神池」の高系芋栽培講習会（6月、11月） ・香美市ものづくり会議 物部川ブランド分科会（6月） ・「高系芋焼酎 神池」の原材料芋収穫（11月）、焼酎の仕込み（12月） ・フラフバッグの量販店販売（11月～） <p>○販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・れんけいこうち地場産品販路拡大推進事業 TSUNAGU マーケット in イオン高知（6/19、20） 出店事業者：香美市観光協会（べふ峡温泉）、にろうまいこ（美良布地区集落活動センターの部会） ・日曜日出店（2回：4/25、5/30） 出店事業者：にろうまいこ（美良布地区集落活動センターの部会）

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産品の販路拡大 ⇒商談会、見本市への出店、広報の強化
<p>■No. 17 香美市の伝統産業（土佐打刃物、フラフ）の振興（香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・高知県土佐打刃物連合協同組合</p> <p>◎・フラフ製造業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市商工会 ・(一社)香美市観光協会 ・香美市 	<p>[指標]</p> <p>(1) 創生塾入塾者数 出発点 (R元) : 3名 直近値 (R2) : 3名 到達目標 (R3) : 6名 目 標 (R2～5 累計) : 9名</p> <p>(2) 新規就業者数 出発点 (R元) : 0名 直近値 (R2) : 0名 到達目標 (R3) : 2名 目 標 (R2～5 累計) : 4名</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 創生塾入塾者数 (R3. 12 月末) : 3名 (2) 新規就業者数 (R3. 12 月末) : 2名</p> <p>○人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2期生入塾式 (5/10) ・包丁、鉈、鎌の製造 ・1期生卒塾後の進路：新規就業2名、創生塾講師1名 <p><国事業></p> <p>伝統的工芸品産業支援補助金（若年層等後継者創出育成事業） 国補助金額：3,276千円（補助率2/3） （県、市の負担 県：819千円、市：819千円）</p> <p><県、市事業></p> <p>伝統的工芸品産業等後継者育成対策事業費補助金 （県、市補助金額 16,647千円）</p> <p>○伝統工芸品等の普及及び販売促進、認知度向上</p> <p><フラフ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各所でのフラフの掲揚（4～5月） ・香美市議会だより5月号への掲載（5月） ・産業振興センターで常設展示（3月～）：1点 ・歴史民俗資料館で常設展示（4月～）：1点 ・高知龍馬空港2Fロビーにてフラフを展示（R2. 12月～R3. 12月末）

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所ロビーにてフラフエコバックを展示 (3月～) ・ 土佐山田フラフのある風景フォトコンテストの実施 (応募 58 作品) (4～5 月)、表彰式 (7 月)、市内各所で作品展示 (8 月～) ・ 広報香美 6 月号への掲載 (6 月) ・ ものづくり総合技術展にフラフ展示 (11 月) <p><土佐打刃物></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと納税返礼品取り扱いによる販売促進 (12 月末) : 刃物 484 件、商品代 4,319 千円 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鍛冶屋創生塾卒業生の就労先や研鑽の場の確保 ⇒土佐打刃物連合協同組合を中心に、卒業生の就労先や研鑽の場の確保 ・ フラフを活用した新商品の開発 ⇒他業者とのコラボによる新商品開発への取り組み ・ 土佐打刃物及びフラフの新たな販路開拓 ⇒販売先の確保や販路開拓を進めるため、県内外の展示会や商談会への出展
<p>■No. 18 土佐山田えびす商店街を中心とする地域の活性化 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・えびす街協同組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 香美市商工会 ・ 香美市 	<p>[指標]</p> <p>空き店舗を活用した新規開業数</p> <p>出発点 (H30) : 3 件</p> <p>直近値 (R2) : 1 件</p> <p>到達目標 (R2～3 累計) : 8 件</p> <p>目 標 (R2～5 累計) : 16 件</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>空き店舗を活用した新規開業数 (R2～3. 12 月末累計) : 3 件</p> <p>○商店街を含む地域の活性化策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗調査 (3 日/週) 貸出可能な空き店舗 (R3. 12 月末) : 2 件 ・ 香美市商店街等振興計画推進事業費補助金 (チャレンジショップ事業) 補助金額 : 5,600 千円 (うち 2,800 千円は県費) ・ チャレンジャーへの経営指導、アドバイス (商工会) ・ チャレンジショップ運営委員会の開催 (R3. 12 月末) : 9 回 ・ SNS による情報発信 (チャレンジャー情報) ・ チャレンジショップ出店者の獲得

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応						
	<p>チャレンジショップに応募しやすくするため定期的に募集期間を設定 (R3)</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップ卒業後の市内での開業 ⇒香美市内での開業に向けた物件探しを支援 ・チャレンジショップ出店者の獲得 ⇒チラシやSNS で継続して情報発信をする。 						
<p>■No. 19 香美市における地域食材を活用したクラフトビールの製造・販売 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(同)高知カンパニーニューブルワリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市商工会 ・香美市 	<p>[指標]</p> <p>クラフトビールの売上高</p> <p>出発点 (H30) : 1,805万円</p> <p>直近値 (R2) : 3,210万円</p> <p>到達目標 (R3) : 3,000万円</p> <p>目 標 (R5) : 4,100 万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>クラフトビールの売上高 (R3. 11 月末) : 2,788 万円 (対前年同期比 : 131%)</p> <p>※コロナ禍の影響により、インターネットサイトを通じた個人への売上げが増加。また、地域限定商品や期間限定商品を戦略的に発表することで、新規顧客の獲得につながったため。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生産体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・増産に向けた設備投資の検討 ○積極的な地産外商の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・商品内訳 (R3 年度に販売した商品) <table border="1" data-bbox="778 1429 1088 1585"> <tr> <td>定番ビール</td> <td>5 品</td> </tr> <tr> <td>季節限定ビール</td> <td>4 品</td> </tr> <tr> <td>地域限定ビール</td> <td>6 品</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市 福々祭に出店 (4 月) ・土佐市 Nii Beachside Market に出店 (5 月) ・第 4 回 四国アライアンスビジネスプランコンテスト 最優秀賞 (5 月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場移転に向けた手続き ⇒市、商工会等と連携した情報提供 ・生産体制強化 ⇒各支援策の紹介 	定番ビール	5 品	季節限定ビール	4 品	地域限定ビール	6 品
定番ビール	5 品						
季節限定ビール	4 品						
地域限定ビール	6 品						

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 20 物部川地域における広域観光の推進(物部川地域全域)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)物部川DMO協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市 ・香南市 ・香美市 ・(一社)南国市観光協会 ・(一社)香南市観光協会 ・(一社)香美市観光協会 ・(株)ものべみらい ・観光事業者 	<p>[指標]</p> <p>主要観光施設入込数(9施設)</p> <p>出発点(H30):70.7万人</p> <p>直近値(R2):46.1万人</p> <p>到達目標(R3):81.5万人</p> <p>目標(R5):89.8万人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>主要観光施設入込数(9施設)(R3.11月末):37.3万人 (対前年同期比:229.4%)</p> <p>※昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により休館した施設があったため。(対R元年同期比:68.1%)</p> <p>※主要観光施設(9施設)</p> <p>西島園芸団地、県立歴史民俗資料館、県立のいち動物公園、創造広場「アクトランド」、絵金蔵、アンパンマンミュージアム、龍河洞、べふ峡温泉、ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート</p> <p>○広域観光組織の体制強化と関係団体との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光動向・満足度調査の実施 エリア内観光関係施設等でのアンケート調査 龍河洞(5/3)、のいち動物公園(5/4) ・市町村観光主管課長会議への参加(5/21) ・滞在型観光プランの磨き上げ (県の観光地域づくり人材育成事業の活用) 3市観光協会との分科会等(5/24、9/16、9/17) 県内6広域観光組織との取組状況中間共有会(10/14) ・広域観光協議会担当者会への参加(5/27) ・(一社)物部川DMO協議会理事会(6/10) ・(一社)物部川DMO協議会定時社員総会(6/28) ・観光地域づくり推進員の公募(6/4~7/31)、採用(1/1) (県の観光地域づくり体制強化事業の活用) ・中期計画(R4~)の策定に係る3市との打ち合わせ (香南市:10/5 南国市、香美市:10/12) ・R4年度の予算に係る3市との打ち合わせ(11/11) ・物部川流域3市における観光振興に関するトップ意見交換(12/2) <p>○観光商品の充実・観光客の広域誘致(物部川DMO協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・kkdayとのZoomによる商談(6/23) ・バリアフリー観光の周知及び促進のための「四国初のユ

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>ニバーサルビーチプロジェクト」の開催 (ヤ・シィパーク：7/17、31)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー対応実地調査(おもてなし課同行) (10/6：天然色市場、埋蔵文化財センター) (11/8：ヤ・シィパーク、道の駅やす) (11/30：南国市観光協会) ・高知県観光説明会(高知県観光コンベンション協会主催)(10/6) ・クルーズ船商談会(港湾振興課主催)(11/18、19) ・四国観光商談会(四国ツーリズム創造機構主催)(12/16) <p>○地域連携による周遊促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市ものづくりサポートセンターのオープニング記念に伴うガチャ祭りの開催(3/6～4/25) ・ものべSSS認証制度の制定(R2.11.24認証式) 認証団体数(R3.12.31時点)：27団体 (R2：14団体、R3：13団体) <p>衛生管理への意識が高まり、このエリアを訪れる観光客に安心安全な場を提供できる取組を進める。 今後、認証施設の増加を目指すとともに、認証後の体制づくりを検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光列車「時代の夜明けのものがたり」の試乗会へ参加(6/18、10/7) ・観光列車「時代の夜明けのものがたり」の停車駅(後免駅、香我美駅、夜須駅、のいち駅)でのおもてなし(10/7～12/24、14回) ・長宗我部フェスへの出展(11/27) <p>○物部川地域の観光に携わる人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エリア研修として「塩の道30キロうお〜く」を実施(5/15) ・教育旅行誘致連絡会への参加(5/18、6/16) ・添乗員実務研修(10/18) ・Googleマイビジネスセミナー参加(12/20) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続的な広域観光の推進 ⇒物部川地域3市の行政機関、関係機関が役割分担の明確化を図り協働することによる連携体制の整備及び運用 ⇒関係部署との情報共有等によるPR ・事務局体制の強化

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	⇒DMOの構築、推進に必要なノウハウを取得することによる事務局体制の強化
<p>■No. 21 南国市の地域資源を活用した観光の推進(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)南国市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市 ・南国市観光クラスター連絡協議会 ・市内各観光に関わる企業・団体・グループ <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>(1) 主要観光施設入込数 ※1～12月 出発点 (H30) : 46.9万人 直近値 (R2) : 29.2万人 到達目標 (R3) : 52.2万人 目 標 (R5) : 55.0万人 ※主要観光施設：西島園芸団地、県立歴史民俗資料館、道の駅風良里、ものづくりサポートセンター (R3～)</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 主要観光施設入込数 (R3. 12月末) : 38.8万人 (対前年同期比 : 142.8%)</p> <p>※ものづくりサポートセンターの開館により、全体の入込数は増加</p> <p>※西島園芸団地については、R2. 8月に入込数の数え方を見直した(買物のみの来場者を新たに調査対象として追加)ため増加(見直し前入込数では前年並み)</p> <p>○観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS等を活用した観光協会による情報発信 ・ 土佐の七雄スタンプラリーの実施 (R2. 9/11～R3. 4/18) ・ ものべエリア「ガチャまつり」の実施 (3/6～4/25) ・ 5めんビンゴスタンプラリーの実施 (3/15～10/31) ・ 特典付きグルメパンフレットの配布 (3/21～5/16) ・ ごめん tete マルシェの開催 (10/24) ・ 第12回長宗我部フェス開催 (11/27) ・ 観光施設連絡会の開催 (6/30、11/25) ・ 後免観光ガイド養成講座 (11/26、12/3・10・17) ・ オンラインによる体験プランの販売開始 (12/24～) <p>○観光協会の体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規会員の確保 (R3. 12月末) : 102人 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光関連事業者と連携した旅行商品の造成 <p>⇒観光施設連絡会を通じた情報共有と観光素材の磨き上げ</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 22 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進 (南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)西島園芸団地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市 ・(一社)南国市観光協会 ・(一社)物部川DMO協議会 ・南国市観光施設連絡会 	<p>[指標]</p> <p>(1) 観光客入込数※1～12月 出発点 (R元) : 101,691人 直近値 (R2) : 64,789人 到達目標 (R3) : 60,000人 目 標 (R5) : 100,000人</p> <p>(2) 年間売上額 出発点 (R元8月～R2.7月) : 3億994万円 直近値 (R2.8月～R3.7月) : 3億883万円 到達目標 (R2.8月～R3.7月) : 3億1,812万円 目 標 (R5.8月～R6.7月) : 3億6,000万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 観光客入込数 (R3) : 95,852人 (対前年比 : 184.0%) ※カウント方法が昨年とは異なる。同じカウント方法の場合、52,996人 (対前年比 : 101.7%)</p> <p>(2) 年間売上高 (R3.8～11月) : 5,384万円 (対前年同期比 : 96.2%)</p> <p>○体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画策定に関する打合せ (4/14、4/28、5/19) ・産業振興アドバイザー (課題一貫支援型) 全体支援アドバイザーへの相談 (6/8) <p>○全体コンセプトの構築とリブランディング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴデザインに関する打合せ (5/13、6/25) ・月例会での方向性確認 (6/29) <p>⇒方向性が決定し、ロゴデザインの作り込みを開始。</p> <p>○新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興推進総合支援事業費補助金 (ステップアップ事業 (通常分)) の活用によるブランド力向上、コラボ商品開発 (～R3.7月) ・商品開発に係る全体打合せ (4/19、5/24、6/28) <p>⇒商品開発に係る進捗状況の共有と方向性の決定</p> <p>【すいかパン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造事業者との打合せ (4/9、5/21) <p>⇒試作、商品の味、方向性の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品発売 (7/2～) <p>【お菓子】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造事業者との打合せ (4/15、5/20、6/25、7/20、8/18)

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>⇒商品コンセプト、試作、商品の味、方向性に関する 打合せ</p> <p>【カフェメニュー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化セミナー実践コースを受講(7/8、8/5、10/26、11/19、12/3) <p>⇒トマトカレーの改良とイチゴバターチキンカレーの開発</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響で来客数が減少 <p>⇒ネット販売の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設のリニューアル <p>⇒複数年かけて全体コンセプトに併せた店作りを行う。</p>
<p>■No.23 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取り組みの推進(香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)香南市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市 ・地域の体験メニュー等提供団体 	<p>[指標]</p> <p>(1) 主要観光施設入込数</p> <p>出発点(H30):106.0万人</p> <p>直近値(R2):90.7万人</p> <p>到達目標(R3):110.0万人</p> <p>目 標(R5):117.0万人</p> <p>※主要観光施設(10施設)</p> <p>県立のいち動物公園、月見山こどもの森、ヤ・シィパーク、絵金蔵、天然色劇場、やすらぎ市、あぐりのさと、黒潮温泉、創造広場「アクトランド」、土佐カントリークラブ</p> <p>(2) 参加人数(スポーツ・体験観光)</p> <p>出発点(H30):181人</p> <p>直近値(R2):298人</p> <p>到達目標(R3):720人</p> <p>目 標(R5):960人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 主要観光施設入込数(R3):96.2万人 (対前年比:106.0%)</p> <p>(2) 参加人数(スポーツ・体験観光、R3.12月末):61人 (対前年同期比:57.5%)</p> <p>※4月から9月にかけて、コロナ禍でイベントが開催できなかったため。</p> <p>○旅行商品の造成と販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐塩の道30kmうおーくの開催(5/15) ・修学旅行の受入(手結内港ガイドのための香南市案内人会手配等)(10/14)

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○地域の観光情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光協会による各種イベント等の情報発信 観光協会 HP、instagram、Facebook、YouTube で随時発信 <p>○サイクリストのための環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市自転車活用推進計画策定に向けた協議の実施 観光部会・健康部会 (5/25)、教育部会 (6/14)、環境部会 (6/16) ・香南市自転車活用推進計画の策定 (12/3) ・観光振興推進総合支援事業費補助金(観光資源磨き上げ事業)の活用による道の駅やす観光レンタサイクル拠点施設の整備 (R3.9月～) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験メニュー等の旅行商品の企画・販売 ⇒観光施設関係者による観光素材の磨き上げと商品化 ・コロナ禍に対応したイベント実施 ⇒関係者間で情報共有を行い、感染状況に応じた対応を検討
<p>■No. 25 香美市における滞在型・体験型観光の推進 (香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)香美市観光協会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市 ・(株)香北ふるさとみらい ・地域内の観光施設及び体験型観光メニュー等の提供団体 	<p>[指標]</p> <p>主要観光施設入込数</p> <p>出発点 (H30) : 28.5万人 直近値 (R2) : 16.5万人 到達目標 (R3) : 29.4万人 目 標 (R5) : 30.0 万人</p> <p>※主要観光施設 (4 施設)</p> <p>アンパンマンミュージアム、龍河洞、べふ峡温泉、ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>主要観光施設入込数 (R3.10月末) : 12.5 万人 (対前年同期比 : 95.8%)</p> <p>○体験型観光メニューづくりと推進</p> <p>(1) 観光資源の磨き上げ及び発掘、体験型観光メニューの造成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍河洞冒険王 (4/29～5/5、8/13～15)、龍河洞ナイトの開催 (4/29～5/5、7/22～25、31、8/1、7～9、15) 龍河洞 HALLOWEEN (10/30、31)、龍河洞 Night-The Light- (11/20～2/14 の土・日・祝日)、龍河洞のクリスマス/

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>龍河洞であったまろう (12/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍河洞水の洞窟オープン (4/29) ・べふ峡温泉シカニクフェア (4/22～25、28、29) ・土佐塩の道 30km うおーくの開催 (5/15) <p>(2) 受入体制や窓口機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市いんふおめーしょんでのフルタイム職員雇用による体制強化 (4月～) ・観光施設等緊急整備事業費補助金(おもてなし旅館ホテル等環境整備緊急支援事業)による宿泊3施設(龍河温泉、ヌックスキッチン、湖畔遊)の新設・改修 (R3.3～R4.2月) ・香美市観光リカバリー事業イベント貸出物品購入事業により整備した新型コロナウイルス感染症対策物品の貸出 (13件/4～12月) <p>○観光協会の組織体制の充実と取り組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市に泊まろうきゃんぺーんの実施 (5/1～R4.2/28) ・香美市観光プレミアムチケット事業の実施 (R2.9～R3.5) ・香美市観光ガイドの会/山田高校生へのガイド研修の実施 (6/20) ・大荒の滝ガイド視察 (11/4) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験メニュー等の旅行商品の企画・販売 ⇒観光ガイド養成後のまちあるき観光の商品化
<p>■No.26 龍河洞エリアにおける地域の活性化の推進(香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎・(公財)龍河洞保存会 ◎・(株)龍河洞みらい ・龍河洞エリア活性化協議会 ・香美市 	<p>[指標]</p> <p>観光客入込数</p> <p>出発点 (R元) : 12.6万人</p> <p>直近値 (R2) : 7.6万人</p> <p>到達目標 (R3) : 16.5万人</p> <p>目 標 (R5) : 20.0万人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>観光客入込数 (R3) : 7.7万人 (対前年比 : 101.8%)</p> <p>○基本計画の策定・推進及び施設等の改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画におけるの未実施項目の整理 (商店街への聞き取り 5/25、26、27、31、6/2) (龍河洞保存会、龍河洞みらいとの協議 12/14)

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 龍河洞エリア活性化事業 (R2～3) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> デジタルルーム等整備設計 老朽化施設解体 雨よけ施設整備 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルルームのコンテンツ内容の検討 (6/29) ・ 西本洞コースの開設 (4/29) 入洞者 144 人 (4/29～10/31) <p>○広報及びPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内旅行代理店や宿泊施設へのセールス活動の実施 (実施回数：3 回) ・ 観光説明会への参加 (4/19、会場：東京) 旅行会社と面談し、「龍河洞 90 周年」「西本洞/水の洞窟」をPR ・ エージェント現地商談会 (10/6) 旅行エージェント 11 社と面談。「西本洞/水の洞窟」、校外学習の実績をPR ・ 高知県教育旅行及びスポーツ合宿説明会 (12/8 東京) ・ 龍河洞 90 周年記念オリジナルフレーム切手の販売 (8/6～) ・ お客様満足度 SNS 発信 (8/1～31)：投稿 67 件 ・ 宿泊施設入洞料割引券配布 (8/7～31) 高知市、南国市、香南市、香美市の 73 施設に 100 円割引券を各施設 200 枚配布。割引券利用の入洞者：432 人 <p>○集客イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 龍河洞冒険王 (4/29～5/5、8/13～15)：入込客数 920 人 ・ 龍河洞ナイト (4～12 月)：入込客数 1,316 人 ・ 龍河洞 90 周年記念缶バッジ配布 (8/7～9)：入込客数 2,581 人 ・ 龍河洞 Halloween (10/30、31) ・ 龍河洞のクリスマス/龍河洞であったまろう (12/5) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍で大幅に減少した入込客数の回復 ⇒セールス活動の実施、商談会やフェアへの出展 ⇒集客イベント・夜間営業の実施 ・ 龍河洞エリア活性化基本計画、龍河洞動線・景観整備計画を踏まえた事業推進 ⇒整備事業の予算化及び推進に向け、関係機関と連携した協議・検討 ⇒龍河洞を円滑に運営するための体制と仕組みづくりの強化

2 令和3年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況（交付決定又は採択事業）

取り組み	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 22 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進（南国市）</p> <p>※ステップアップ事業</p> <p>4/5 交付決定</p>	<p>非破壊糖度センサーの購入と商品開発にかかるアドバイス</p>	<p>785 千円 (356 千円)</p>
<p>■No.22 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進（南国市）</p> <p>※ステップアップ事業</p> <p>11/2 交付決定</p>	<p>パッケージデザインの変更とイチゴ狩り予約システムの導入</p>	<p>1,559 千円 (708 千円)</p>

地域産業クラスタープロジェクトの推進

地域に根差した産業を核として、その周りに様々な産業を集積させる「地域産業クラスター」の形成に取り組むことにより、第一次産業から第三次産業までの多様な仕事を創出し、若者が地域地域で働き続けられる土壌づくりを目指していきます。クラスター形成を目指す「クラスタープロジェクト」として、19のプロジェクトを位置づけており、その一つひとつに、県、市町村、関係団体等で構成する「プロジェクトチーム」を設置し、プランの策定からその実行までをサポートしていきます。

地域	分野	プロジェクトNo.・名称	取り組み概要（目指す姿）	取り組み状況			
物部川	農業	No.2 南国市農業クラスタープロジェクト	主要農産物であるニラ、シントウ、ピーマン類と「還元野菜」の生産拡大を核に、市内の消費拡大（地産地消）や加工品の開発及び観光などの連携（地産外商）を強化し、「南国野菜」の産業クラスター化を通じて、南国市の特色を生かした「稼げる農業」の実践により、地域活性化に繋げる。	これまでの取り組み（H28～R2）	主要農産物であるニラ、シントウ、ピーマン類の生産拡大に向けて取り組んでおり、電解水素水を活用した収量や機能性向上の実証試験を実施した。また、西島園芸団地が自社の還元野菜・フルーツの販売サイトを設置し、電解水素水を使用した自社商品（メロン・スイカ・マンゴー等）を販売した。		
		関連する地域AP No.2 南国市農業生産拡大プロジェクト No.3 南国市野菜の地産地消・地産外商の拡大による地域農業の活性化 ほか		R3年度の取り組み	<p>【取り組み状況】</p> 新たなクラスタープランをR3.6.26に策定した。ニラ、シントウ、ピーマン類の生産拡大については着実に取り組んでいる。また、販売分野では西島園芸団地の販売サイトで(株)南国スタイルのパプリカや個人農家の栽培するスイートコーン・さつまいもの販売を開始した。加工分野では南国野菜を使用した加工品づくりも一定進んでいる。		
		No.3 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト	日本一の生産量を誇るJA高知県香美地区のニラ生産拡大を目指し、3つの生産拡大プロジェクト（「既存農家の経営安定」、「規模拡大志向農家の支援」、「新規就農者、品目転換農家の支援」）に取り組むとともに、そぐりセンターの活用や、新たな加工品の開発・販売及び地元飲食店でのメニュー開発等によりクラスターの形成を図る。	これまでの取り組み（H28～R2）	生産拡大へ向け、ニラそぐりセンターの整備に向け準備を進めた（R2.4.1から稼働中）。また、ニラを核とした町おこしの推進のため、観光協会や食品会社等との連携による加工品の開発と商品化に取り組んだ。		
		関連する地域AP No.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト No.23 香南市におけるスポーツ・体験観光等の取り組みの推進 ほか		R3年度の取り組み	<p>【取り組み状況】</p> R2年度からニラそぐりセンターが稼働を開始し、処理量（製品）が日量830kg（R3.4～12月平均）（目標1,000kg）、利用農家数は32戸に拡大した。また、規模拡大農家5戸・91a(R3)と一定の生産拡大が進んでいる。 R4年度中のクラスタープラン策定に向け、関係先と調整		
							<p>【課題と今後の対応】</p> ニラの生産拡大に向けた新規就農者の受入体制強化とそぐりセンターの安定稼働、ニラの地産・加工の推進とそのためニラの確保に向けてJA等と調整していく。